

## 2023 年度 Ein こぐま倶楽部事業計画書

作成日 2023 年 4 月 17 日

作成者 加藤俊和

### (1) 事業名： Ein こぐま倶楽部 子ども食堂・だれでも食堂事業

—ふじのくに未来財団（静岡トヨタ自動車ハイブリット基金）助成事業—

#### 1. 事業の背景と目的

##### 【背景】

活動の対象とする伊東市大池小学校学区域においても、長引く経済の低迷を受けて、貧困に陥り苦悩し孤立する人が増えています。更にコロナ渦と物価高騰がそこに追い打ちをかけています。核家族化の中でかつてのように親や地域の人への助けが得られず孤立を深め苦悩する人が増えています。

##### 【目的】

困窮し、孤立するひとり親家庭を中心とした子どもや若者、高齢者に美味しい栄養のある食事を提供することにより元気になっていただき、そして、この事業を通じて交流を深めていただくことによって、助け合いが広まり、孤立のない地域社会を作り上げていくことを目的としていきます。

##### 【2023 年度の目標】

当事業については現在 70 食ほどの提供希望があります。しかし 50 食の提供がやっとできている状況です。食事提供を 60 食以上、できれば 70 食まで提供することを今期の目標とします。作り手、資金、設備の問題を抱えていますが、助成金を中心に運営資金の捻出をして目標を達成していきます。同時に経済的に自立した活動資金捻出をできるように収益事業の立ち上げにもチャレンジします。

#### 2. 事業内容

毎月第 2 水曜日の午前中から活動拠点で食事を作り、15 時頃から食堂を開き、遠方の方や体の不自由な方には宅配でお届けしています。

なお、活動拠点と隣接する荻地区にも 20 食を届けています。十足地区は、現在は 30 食です。

今年度から、“四季のお祭り”を企画してイベント性を高め、支援対象の皆さんの交流を促進していきます。具体的には、流しソーメン祭りやかき氷祭り、収穫祭等を実施していく予定です。

### 3. 実施事項

- 1) 実施日 2023年4月～2024年3月の毎月第2水曜日
- 2) 実施場所 ①Ein こぐま倶楽部食堂（伊東市十足）  
②荻地区生涯学習センター
- 3) 従事者数 5名（有償ボランティア）
- 4) 受益者の範囲・属性 ひとり親家庭の子どもを中心とした子ども30名、困窮する若者・孤立する高齢者30名
- 5) 提供内容 四季の旬の食材（自家農園の野菜）を使ったお弁当、行事食
- 6) 参加料 子ども無料 大人300円
- 7) 事業費（予算） 643,960円

## （2）事業名： Ein こぐま倶楽部 四季のイベント事業（助成外事業）

### 1. 事業の背景と目的

【背景】子ども食堂・だれでも食堂事業に同じ

【目的】「子ども食堂・だれでも食堂」事業と同じく、地域住民と支援対象者、支援対象者同士、そして支援対象者と私たちとの交流を促進して助けあいが芽生える地域づくりをしていくことが目的です。

【今期の目標】2016年から実施していた事業ですが、2020年のコロナ渦により活動を休止していました。コロナの5類移行に伴い、今年度はこのイベントを再開して年間で5回ほどイベントを実施していく予定です。お集まりいただく人数は15名～20名を予定しています。

### 2. 事業内容

こぐま広場に備え付けた手製のBBQ炉やピザ窯でピザやBBQを作り、楽しみつつ子どもとの交流や住民同士の交流を楽しんでいただきます。

流しソーメン、かき氷、プール遊び、ヤギとの交流もできます。この地区には公園もなく、子どもには野外の遊びに親んでもらいます。

地域のお祭りに育て上げていきます。

### 3. 実施事項

- 1) 実施日 2023年5月～2023年3月の休日5日(日時未定)  
実施日については、ホームページやチラシで告知していきます。
- 2) 実施場所 Ein こぐま倶楽部 こぐま広場(伊東市十足611-68)
- 3) 従事者数 5名
- 4) 受益者の範囲・属性 十足地区、荻地区の子どもを中心に住民
- 5) 提供内容
- 6) 参加料 大人2,500円 子ども無料
- 7) 事業費(予算) 20,000円

### (3) 事業名: Ein こぐま倶楽部 学習支援教室

#### 1. 事業の背景と目的

##### 【背景】

日本財団の調査では不登校児童・生徒の数は30万人を超えたという報告があります。この地区においてもその数はクラスに4～5人に上ると考えています。また、東大社研とベネッセ総研の調査によって2人に1人以上の児童・生徒が学習意欲をなくしている実態が明らかになりました。この地区においてもこの数字は例外ではありません。

【目的】 貧困、ヤングケアラー、不登校、発達障害等々子どもが抱える苦悩は広範囲にわたっています。そのような子どもや生徒を対象として、仲間づくり、学びの意欲づくりを目的として学習支援活動を始めました。この活動の中で苦悩する子どもたちに一つでも多く生きる力をつけていただくことを目標としています。

#### 2. 事業内容

毎週、月曜日と水曜日(第2水曜日を除く)の放課後に集ってもらい、1時間学習(宿題)、1時間は仲間と遊んでもらいます。見守り先生2名が学習と遊びを見守ります。徐々にではありますが、児童書、遊具等を揃えて、できれば基礎学力を身に付けていただきたいと思っています。

#### 3. 実施事項

- 1) 実施日 2023年4月～2024年3月の水曜日(第2水曜日除く)、月曜日の放課後
- 2) 実施場所 Ein こぐま倶楽部食堂(伊東市十足) 平馬別邸

- 3) 従事者数 2名
- 4) 受益者の範囲・属性 不登校児童・生徒を中心とした困難を抱える地域の子ども
- 5) 提供内容 1時間の遊び、1時間の学習
- 6) 参加料 可能な生徒からは300円をいただく
- 7) 事業費(予算) 15,040円(教材、遊具、図書の整備は徐々に行います)